

(様式第 4 号)

交流・文化施設等整備検討委員会第 4 回委員会概要

1	会議名	交流・文化施設等整備検討委員会（県内先進文化施設視察）
2	日 時	平成 20 年 9 月 30 日（火） 午前 8 時から午後 5 時 10 分まで
3	会 場	①岡谷文化会館、②まつもと市民芸術館、③松本市美術館、④長野県松本文化会館
4	出席者	日端委員長、龍野副委員長、美山委員、成沢委員、山浦委員、山崎委員、石川委員、森委員、岡村委員、西澤委員、浦委員、竹花委員、小川委員、田中委員、清住委員、桜井委員、竹内委員、宮下委員、宮本委員、 【欠席委員】土本委員、伊藤委員、関口委員、塚田委員、山岸委員、柄沢委員
5	市側出席者	伊藤交流・文化施設建設準備室長、若林係長、徳田主任、 中部文化振興課長、公園緑地課山口係長、都市計画課山浦主査
6	公開・非公開等の別	公開・一部公開・ <u>非公開</u>
8	会議概要作成年月日	平成 20 年 10 月 1 日

協 議 事 項 等

1	視察先	①岡谷市文化会館（カノラホール） ②まつもと市民芸術館 ③松本市美術館 ④長野県松本文化会館
2	行 程	
	集 合	7 時 50 分 上田市教育委員会 駐車場
	上田出発	8 時 00 分
	丸子出発	8 時 30 分 丸子文化会館セレスホール 駐車場
	移 動	国道 1 4 2 号線（新和田トンネル） 車中内で事前学習 30 分
	視察①	10 時 15 分～ 「岡谷市文化会館カノラホール」 60 分
	移 動	中央自動車道経由
	昼 食	12 時 00 分～ まつもと市民芸術館にて昼食、見学
	視察②	13 時 00 分～ 「まつもと市民芸術館」 70 分
	視察③	14 時 20 分～ 「松本市美術館」 35 分
	視察④	15 時 30 分～ 「長野県松本文化会館」 30 分
	出 発	16 時 00 分 長野県松本文化会館 駐車場
	移 動	国道 2 5 4 号線（三才山トンネル） 車中内でまとめ 10 分
	丸子到着	16 時 40 分 丸子文化会館セレスホール 駐車場
	上田到着	17 時 10 分 上田市教育委員会 駐車場

3 視察内容

「岡谷市文化会館 カノラホール」

1 説明者 (財)岡谷市振興公社 庶務課 増澤課長

2 説明内容

(1) 施設の概要について

面積、事業費、建設費など。

建設から 20 年近くが経過しあちこちで改修が必要となっている。

(2) 管理運営方法について

指定管理者 (財)岡谷市振興公社で受託 民間会社も含めて応募があった。

自主事業についての説明。カノラ少年少女合唱団、カノラオーケストラを支援。

(3) 施設の特徴について

大ホールは多目的ホールであるが、生音を重視した響きの良いホールとなっている。(残響時間 1.9 秒) オーケストラなどの生音では評判が高い。しかし、音が響き過ぎて演劇などの場合、台詞を聞き取りにくい席もある。

3 施設の見学

(1) 大ホール (1、446 席)

3 階のバルコニー席では、椅子に深く座ると舞台の半分近くが見えなくなる席もある。

2 階、3 階席へは階段のみでエレベーターがないので、高齢者には使いにくい。

(2) 小ホール (300 席)

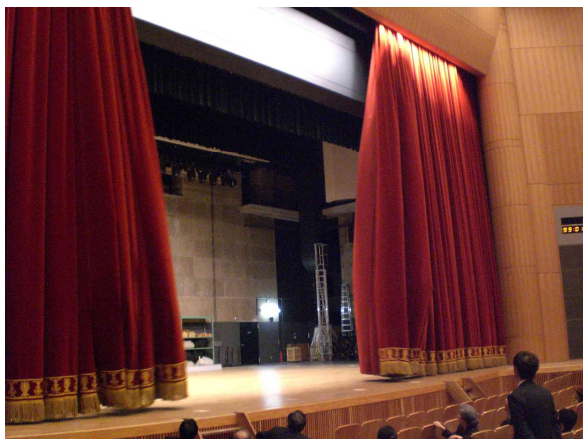
こちらは、残響時間が短いので、話は聞き取りやすいが、ピアノ演奏などで、響かない。そのため響きを良くするように壁を改良した。座席は、壁収納になる。ステージは 3 分割されていて昇降し客席とフラットになる。ステージの中心は奈落へ下降できる。主に荷物の出し入れに使用している。

(3) リハーサル室

大ホール使用者用であるが、使用しない場合は一般に貸出している。

(4) その他

設計想定外の集中豪雨があった場合、雨があふれ出し雨漏りすることがある。



緞帳ではなくオペラカーテンを使用
(閉じた状態で上下し、下がった状態で左右に開く)



3 階のバルコニー席

「まつもと市民芸術館」

1 説明者 プロデューサー 蔭山支配人

2 説明内容

(1) 施設の概要

施設の概要特徴、設計の概要

(2) 事業内容

- ・ 自主事業①創造発信型事業、②鑑賞・招聘型事業、③教育普及・育成・市民参加型事業、④アウトリーチ事業
- ・ 貸館事業

(3) 利用状況（来館者数 平成 19 年度 206,146 人）

(4) 管理運営、収支状況

3 施設の見学

(1) 小ホール（240 席）

演劇の仕込み中。演出のために前部の椅子を固定席を取り外してある。

(2) 主ホール

1800 人収容、この時は天井が下降し 2 階席まで使用可能な状態だった。広大な 4 面舞台。全国的にこの規模の舞台は 1 1 箇所程度。4 面をフルに使用できるオペラは現在つくられていない。しかし、歌舞伎では広い舞台が有効に使われた。また、この舞台の中に客席が設けられて公演が行われることもある。

(3) 舞台裏

楽屋を見学。外に樹木、お堀があり、住宅地との干渉帯となっている。従来の狭く暗い楽屋のイメージと違い中は非常に明るい。楽屋口は警備員が常駐しセキュリティーが確保され広めの空間がある。また、出演者用ロビーはゆったりとくつろげる場所が用意されている。

(4) 大道具搬入口

大道具の搬入口は舞台裏に面した室内にあり、大型トラックがドライブスルー出来る構造。

(5) リハーサル室

リハーサル室は屋上の芝生広場に面した位置にあって広場側はガラス張りとなっていて、一体的な空間としても利用できる。主ホールとセットで借りる仕組みであるが、使用しない場合は一般に貸出できる。



主ホール後ろに 4 面舞台。その奥に搬入口が見える。



小ホール仕込み中

「松本市美術館」

1 説明者 企画運営担当 大石課長補佐

2 説明内容

(1) 経過

施設の要望は大正時代から始まっており建設までには長い年月がかかっている。

(2) 施設の特徴

中心市街地に位置し、市外からの集客の面も特徴である。

(3) 管理運営

(財)松本市教育文化振興財団が指定管理者として管理。職員数 15 名。

(4) 利用状況

企画展示等の内容によって観覧者数が増える。

(5) 展示内容

・常設展示 ・企画展示

3 施設の見学

(1) 展示品の搬入口

トラックから直接荷降ろし出来る。そこから大型エレベーター 4 t で 3 階まで運び込める。

(2) 3 階常設展示室

松本市が収集している資料を中心にした展示

(3) 2 階企画展示室、市民ギャラリー

市民が展示しやすいようにピクチャーレールが壁の中間にある。専門家向けの展示パネルには、天井付近にしかない。多目的ホールと一体に出来たほうが良かった。

(4) 1 階版画室

個人では高額で購入できない大型のプレス機が常備されている。



版画室には大型プレス機が設置されている。



市民ギャラリー展示用ピクチャーレール

「長野県松本文化会館」

1 説明者 田中ホールマネージャー

2 説明内容

(1) 施設の概要

建設費は70億円、建築費が約35億で、空調や舞台設備等で約35億円かかっている。
管理運営は、(株)コンベンションリンケージと(株)ビジニアル・サービスセンターの共同企業体が指定管理を受けている。

3 施設の見学

(1) 大ホール

2000席の大ホール。1階が1354席で2階が645席。サイトウキネンフェスティバルが開かれる多目的ホール。演劇などは、残響可変装置で残響時間を調整する。
当時はバリアフリーに配慮された設計がされていない。エレベーターが必要。

(2) 国際会議室

4カ国同時通訳設備が完備されている。国際会議はあまりないが、来年は4000人規模の大会が開かれる。

(3) 会議室

会議室は4室



大ホールへ向かう階段



大ホール内部

- * 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。
- * 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。